

早期評価と介入で「口から食べる」を支える

どうしている？ リハビリテーション・栄養・口腔連携

プランナー：吉村芳弘 社会医療法人令和会熊本リハビリテーション病院リハビリテーション科副部長／サルコペニア・低栄養研究センター長

特集

令和6年度診療報酬改定で新設された「リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算」は、急性期・回復期における多職種連携の重要性を反映した画期的な改定です。本加算の新設により、入院患者の早期栄養評価と介入、口腔機能管理、そしてリハビリテーションの一体的な提供体制の構築が求められています。しかし、実際の運用においては、多職種間の効果的な連携方法、評価・介入のタイミング、カンファレンスの持ち方など、さまざまな課題に直面している施設も少なくありません。本特集では、加算算定の有無にかかわらず、各施設における取り組みの実際を紹介し、とくに若手管理栄養士向けに実践的な知識を提供します。GLIM基準を用いた栄養評価から多職種カンファレンスの運営まで、具体的な実務に即した内容を解説することで、「口から食べる」を支えるための効果的な連携体制の構築に寄与することをめざします。

- 1 リハビリテーション・栄養・口腔連携の背景と課題 吉村芳弘 社会医療法人令和会熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション科副部長
2 リハビリテーション・栄養・口腔連携で管理栄養士は何を行う？ 福元聡史 トヨタ記念病院栄養科主任
3 算定に関する疑問点 吉村芳弘 社会医療法人令和会熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション科副部長
4 リハビリテーション・栄養・口腔連携の実際 上野いずみ 社会医療法人令和会熊本リハビリテーション病院 栄養管理科管理栄養士
山室伊吹 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院栄養部管理栄養士
矢野目英樹 社会医療法人財団慈泉会相澤病院栄養科科长
宮島功 社会医療法人近森会近森病院臨床栄養部部長
5 リハビリテーション・栄養・口腔連携の実際 松尾晴代 鹿児島市医師会病院看護部主任／摂食・嚥下障害看護認定看護師
永野彩乃 社会医療法人甲友会西宮協立脳神経外科病院看護部 摂食嚥下障害看護認定看護師

連載 ●在宅での栄養ケアを支える お手軽！介護食・嚥下調整食レシピ ●生活と治療に直結する 小児栄養の基礎知識と最新情報
●高齢者施設&障害者支援施設向け コツコツやろう！ ミールラウンドのコツを教えます★

読者ターゲット 病院および福祉施設などの栄養士、管理栄養士、栄養療法に関心のある医師、看護師などNSTを構成するメンバー

ADポイント 創刊18年目。人間の健康や寿命にいちばん関連のある日常の栄養学の専門誌。食事・栄養療法の知識・技術の最新情報を発信します。

広告締切 申込締切日：2025.3.14 版下出版社必着：4C 2025.3.14 1C 2025.3.28 綴込 2025.4.2

広告料 (税抜き)

Table with 5 columns: 掲載面, 刷色, スペース, 料金, サイズ(mm). Rows include 表4, 表2, 表3, 記事※, 記事, 記事, 綴込 with corresponding prices and sizes.

(株)メディカ出版 総広告代理店
株式会社 メディカ・アド
〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854
担当：営業部

- 広告原稿は完全データをお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
● 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。